1 安心・安全な暮らしを守るために

(1)窃盗、侵入盗などへの対策について

令和7年鴻巣警察署刑法犯認知件数7月末(暫定値)

罪種	令和7年 1～7月	令和6年 1～7月	増減
全刑法犯	730	632	98
侵入窃盗	92	55	37
自動車盗	11	10	1
オートバイ盗	5	10	△5
車上ねらい	19	27	△8
部品ねらい	16	15	1
自転車盗	136	127	9
自販機ねらい	2	8	△6
万引き	95	89	6

令和6年北本市刑法犯認知件数

罪種	令和6年	令和5年	増減
全刑法犯	401	332	69
住宅侵入窃盗	10	6	4
自動車盗	2	3	△1
オートバイ盗	4	6	△2
車上ねらい	23	8	15
ひったくり	0	1	△1
自転車盗	63	81	△18
自販機ねらい	3	1	3
不同意わいせつ	2	6	△4

(出典)埼玉県警ホームページ

2 放課後児童健全育成事業における量と質の確保について
(１)公設学童保育室について

区分	令和6年度 (決算)	令和7年度 (予算)	増減
指定管理料	176,707千円	178,481千円	+1,774千円
処遇改善事業補助金	6,061千円		△6,061千円
送迎バス事業補助金	391千円		△391千円
合計	**183,159千円**	**178,481千円**	**△4,678千円**

支援単位数　13→17
児童数　823人→865人
配置基準　常時2人→常時3人

指定管理料【上限額】
182,557千円

1 安心・安全な暮らしを守るために
（1）窃盗、侵入盗などへの対策について

北本あんぜん情報 第130号

問くらし安全課交通・防犯担当（☎ 594-5522）

防犯情報等を配信中
北本メールをご利用ください➡

市内の刑法犯認知件数

区分		令和５年中	
		件数	前年同月比
街頭犯罪	路上強盗	０件	０
	ひったくり	１件	+１
	オートバイ盗	６件	+２
	自転車盗	81件	+31
	自動車盗	３件	-５
	車上ねらい	８件	０
	部品ねらい	10件	-３
	自動販売機ねらい	１件	+１
	計	110件	+27
侵入窃盗		23件	+８
刑法認知件数		332件	+10

令和５年中の県内の刑法犯認知件数は２年連続で増加し、新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年と同等の水準まで戻っています。市内の刑法犯認知件数も**自転車の窃盗被害**や**空き巣**等の侵入窃盗が**増加**し、昨年と比較して10件増加しています。１人１人が防犯対策をとりましょう。

自転車の窃盗被害に注意！

窃盗被害を防ぐ防犯対策の３ステップ

Step1
とめたらカギをかける

Step2
補助錠を取り付けて２ロック

Step3
自宅では柱などの構造物に繋いでロック

空き巣などの侵入窃盗に注意！

ご家庭での防犯対策のポイント

- 玄関ドアや窓に補助錠を取り付ける
- 玄関ドアや窓を防犯性能の高い建物部品（CP部品）に交換する
- 窓に防犯フィルムを貼付する
- 屋外にセンサー付きライトを設置する
- カメラ付きインターホンを設置する
- 屋外に足場になるような物を置かない
- 郵便受けに新聞をためない

暮らしの110番

北本市消費生活相談あれこれ vol.174

パソコンのサポート詐欺に注意

「パソコンでインターネットを使用中に警告音が鳴り、『ウイルスに感染している』などと警告画面に変わり、警告画面上にサポートセンターの電話番号が表示され、電源を切らずにサポートセンターに電話をかけるよう表示されていた。警告画面が次々と開き、『今すぐ対応しないと個人情報が漏洩する』とも書かれており、実在する企業のロゴも表示されていたので、慌てて表示されていたサポートセンターに連絡してしまった」との相談がAさんから寄せられました。

パソコンのサポート詐欺とは、インターネット検索中に偽のセキュリティ警告画面や警告音を出し、偽のサポートセンターに誘導してサポート料金を支払わせる手口です。この警告の内容はすべて根拠のない騙すための表示であり、使用中のパソコンがウイルスに感染したために表示されたものではありません。偽のセキュリティ警告が表示された場合は、慌てずにブラウザを閉じるだけで問題ありません。

Aさんはサポートセンターに連絡したが、片言の日本語を話すオペレーターだったので、何も話さずに電話を切ってしまったため、サポート契約等をさせられずに済みました。しかし、電話番号を知られてしまったことで、相手から電話でサポート契約を勧められる可能性はあります。しばらくの間、登録以外の番号や知らない番号からの電話は無視するよう伝えました。偽警告から相手に電話をかけると、遠隔操作に誘導されます。利用目的もわからないまま遠隔操作ソフトのインストールや、遠隔操作を許可してはいけません。

お困りの時は北本市消費生活センターに相談してください。

相談窓口

- 北本市消費生活センター（北本市役所市民課内☎ 511-8800）
  毎週月～金曜日（祝日・年末年始を除く）
  10：00～12：00、13：00～16：00
  ※土・日曜日、祝日は局番なしの☎ 188へ（年末年始を除く）
- 埼玉県消費生活支援センター（☎ 048-261-0999）
  毎週月～土曜日（祝日・年末年始を除く）9：00～16：00
- 全国消費生活相談員協会「週末電話相談」（☎ 03-5614-0189）
  毎週土・日曜日 10：00～12：00、13：00～16：00

広報きたもと令和6年6月号

1 安心・安全な暮らしを守るために

（１）窃盗、侵入盗などへの対策について

広報きたもと
令和6年4月号

［特集］

始まりは1本の電話から

特殊詐欺被害を防ぐためにできること

特殊詐欺の被害は、対策を講ずれば未然に防ぐことができます。
今回は、そんな特殊詐欺の手口や被害防止策等について特集します。
問くらし安全課交通・防犯担当（☎ 594-5522）

特殊詐欺とは

特殊詐欺とは、犯人が電話などで対面することなく、親族や公共機関の職員などを名乗って相手を信頼させ、現金やキャッシュカードを騙し取る犯罪のことです。

始まりは1本の電話から

令和5年中の詐欺被害につながるといわれる「予兆電話・メール」の警察への通報件数は北本市で214件。人口1人当たりの件数に換算すると近隣自治体と比べて多く、市民の皆さんが被害に遭う危険が身近にあることが分かります。

特殊詐欺の手口は非常に巧妙ですが、こうした被害のほとんどは1本の電話がきっかけ。電話に出てしまうと、犯人の言葉巧みな話を信じて騙されてしまうことがあります。

特殊詐欺のことを知っていても、電話に出て犯人の話を聞いてしまうと信じて騙されてしまうことは本当にあります。電話機の防犯機能を使用する等の対策をとり、被害を防ぎましょう。

くらし安全課 小川主任

表紙の犯人役を演じました

それ、詐欺です 代表的な手口

還付金詐欺

ATMで還付金を受け取れる

払い戻しには期限があるから、今すぐ携帯電話を持って近くのATMへ

役所や税務署等の職員を名乗り、医療費や年金などの還付金があると言ってATMを操作させ、現金を振り込ませる詐欺。

オレオレ詐欺

会社のお金の入ったバッグを失くした

訴えると言われてお金が必要。携帯電話を持って、近くのATMへ

息子や孫になりすました犯人から電話があり、仕事のトラブルなどを口実に、お金を要求する詐欺。

★「風邪を引いた」などと最初に連絡し、声が違っても不自然に思われないようにするケースも！

キャッシュカード詐欺盗

銀行口座が不正利用されている

キャッシュカードを確認しに行く

警察官等を名乗って電話をかけ、キャッシュカードの不正利用などの名目で嘘の手続きを説明し、自宅を訪れて印鑑を取りに行かせるなど、目を離した隙にカードをすり替え盗み取る詐欺。

預貯金詐欺

暗証番号を教えて

キャッシュカードを交換する必要がある

キャッシュカードの確認や取替の必要があるなどの口実で自宅を訪れ、カードや通帳を預かると言って騙し取る詐欺。

広報きたもと No.1034 ①

被害はどのくらい？ 市内の特殊詐欺の被害額

これで被害を防ぐ！ 詐欺への対策

最も有効なのは **犯人と話をしないこと**

有効な電話対策
家庭用電話機に次の設定を行い、犯人からの電話に出ないことを心がけましょう。

- **常時留守番電話設定** 在宅時も留守番電話設定をしてあれば、犯人と話さずに済みます。
- **ナンバーディスプレイ** 相手の電話番号が表示されるので、不審な番号は出ないようにしましょう。
- **通話録音機能** 「この通話は録音されています」等の警告メッセージが犯人に効果的です。
- **合言葉を決める** 家庭用電話にかけてくる家族などと事前に合言葉を決めておきましょう。

留守番電話設定テスト 実施中
埼玉県警察では、詐欺犯人からの電話を防ぐため「留守番電話設定テスト」を実施しています。合格した人に、留守番電話設定認定証を毎月50人に郵送しています。協力事業者に認定証を掲示すると優遇特典が受けられるので、ご興味のある人はぜひご参加ください。

INTERVIEW

特殊詐欺を知っていても被害に遭うことも多いのです

鴻巣警察署 生活安全課長（3月21日まで）清水 奈麻子さん

他人事として考えないで

「声が似ていたんだよ、息子に」このような言葉を特殊詐欺被害者の方々からよく耳にします。また、被害者の方々は、「特殊詐欺を知っていた」「自分が被害に遭うと思わなかった」と、特殊詐欺という犯罪をご存知であったとお話しされます。

では、なぜ騙されてしまったのでしょうか。ひとたび犯人からの電話に出てしまうと、声が似ていなくても巧妙な話術により、正常な判断が出来なくなってしまい、あっという間に騙されてしまうのです。

統計上、高齢者が被害に遭いやすいという結果が出ていますが、決して年齢のせいだけではありません。家族と疎遠になっているなど、すぐに誰かに相談できない生活環境も大きな要因です。お金の話は警察や誰かに相談するなど一人で判断しないよう、普段からの心構えや癖をつけてください。

被害防止にご協力を

実際に被害を防げた事例としては、金融機関やコンビニエンスストアなどが特殊詐欺を疑い、警察に通報してくれる水際対策が最も多くなっています。また、ATM機の前で高齢者が携帯電話を使いながら操作しているという通報もいただきます。もちろん、詐欺ではない場合もありますが、こういった通報を受けて警察官がその場に向かうなどし、鴻巣警察署管内では令和5年中約5,773万円の特殊詐欺被害を防止することができました。我々の暮らすまちを安全で安心なものとするため、誰しもが被害に遭う可能性があることを踏まえ、今後の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

② 2024年4月1日発行

1 安心・安全な暮らしを守るために

（1）窃盗、侵入盗などへの対策について

わがまち防犯対策推進事業費補助金交付要綱

防犯カメラ整備事業

公共空間へ設置する防犯カメラの整備に係る経費

犯罪抑止重点地域（県警察が公開する窃盗7手口の認知件数が年間5件以上の町字地域）への設置を優先する。

補助率1／3以内（重点地域は1／2以内）

1 安心・安全な暮らしを守るために
（２）高齢者の見守りについて

総合事業 自分らしい生活を続けるために

介護予防・日常生活支援総合事業（以下「総合事業」）は、高齢者の介護予防と自立した日常生活の支援を目的とした事業で、**介護予防・生活支援サービス事業**と**一般介護予防事業**の二つからなります。

総合事業

介護予防・生活支援サービス事業 ／ 一般介護予防事業

総合事業のポイント

- 要支援1・2の方は、**介護予防サービス**と**介護予防・生活支援サービス事業**を利用できます。
- **介護予防・生活支援サービス事業**のみを利用する場合は、基本チェックリストによる判定で利用できます。（要介護認定は不要です）
- 介護予防・生活支援サービス事業を利用していた方が要介護1～5となったとき、本人が希望し、市区町村が必要と判断すれば、**介護予防・生活支援サービス事業**を引き続き利用できます。

総合事業を利用するには

まずは、地域包括支援センターまたは、市区町村の担当課、ケアマネジャーへご相談ください。心身の状態を確認したうえで、その方に合ったサービスや支援を受けることができます。

☑ 基本チェックリストについて

基本チェックリストとは、日常生活に必要な機能が低下していないかを確認するための25項目からなる質問票です。基本チェックリストから、どのような介護予防に取り組めばよいかがわかります。

基本チェックリスト（一部抜粋）

- □ 階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか
- □ 6カ月間で2～3kg以上の体重減少はありましたか
- □ 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか
- □ 週に１回以上は外出していますか
- □ 周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあると言われますか

「膝が痛く、外出がしづらくなった」「食欲がなくなってきた」などのちょっとした不調が、介護が必要な状態にまで悪化してしまうことがあります。いつまでも自分らしい生活を続けるためには、症状が重くなる前に介護予防などに取り組むことが大切です。

生活機能の低下が気になったら地域包括支援センターに相談しましょう。

総合事業は、地域全体で高齢者を支え、高齢者の方も自らの持つ能力をできる限り活かして、要介護状態になることを予防するための事業です。

介護予防・生活支援サービス事業

地域の実情に応じた「介護予防」と「生活支援」を目的としたサービスなどがあります。
※市区町村によって提供されるサービスは異なります。詳しくは、お住まいの市区町村にご相談ください。

対象者
- 要支援1・2の方
- 基本チェックリストにより介護予防・生活支援サービス事業対象者となった方
- 介護予防・生活支援サービス事業を利用していた方で、要介護1～5となったあとも本人が利用を希望し、市区町村が必要と判断した方

介護予防ケアマネジメント	地域包括支援センターの職員に相談し、サービスの種類や回数を決め、ケアプランを作成します。
訪問型サービス	掃除、洗濯などの日常生活上の訪問型のサービス。地域住民が主体となったボランティアによるゴミ出しなどの支援から、介護事業者による、以前の介護予防訪問介護に相当するサービスまで多様なサービスが想定されています。
通所型サービス	機能訓練や集いの場など通所型のサービス。地域住民が主体となった体操や運動等のサービスから、介護事業者による、以前の介護予防通所介護に相当するサービスまで多様なサービスが想定されています。

一般介護予防事業

高齢者のみなさんが元気でいきいきと生活し、要介護状態にならないようにするための教室（介護予防教室）などを実施します。
※市区町村によって提供されるサービスは異なります。詳しくは、お住まいの市区町村にご相談ください。

対象者 65歳以上のすべての方、およびその支援のための活動に関わる方

介護予防教室の例

【運動器の機能向上】
- 筋力トレーニング
- 有酸素運動 など

【栄養改善】
栄養改善のための食材の選び方や調理方法などに関する指導、相談受け付け

【口腔機能の向上】
- 口の中や義歯の手入れ方法
- 咀嚼、飲み込みの訓練法などの指導

介護予防・生活支援サービス事業

地域の実情に応じた「介護予防」と「生活支援」を目的としたサービスなどがあります。
※市区町村によって提供されるサービスは異なります。詳しくは、お住まいの市区町村にご相談ください。

対象者
- 要支援1・2の方
- 基本チェックリストにより介護予防・生活支援サービス事業対象者となった方
- 介護予防・生活支援サービス事業を利用していた方で、要介護1～5となったあとも本人が利用を希望し、市区町村が必要と判断した方

介護予防ケアマネジメント

地域包括支援センターの職員に相談し、サービスの種類や回数を決め、ケアプランを作成します。

訪問型サービス

掃除、洗濯などの日常生活上の訪問型のサービス。
地域住民が主体となったボランティアによるゴミ出しなどの支援から、介護事業者による、以前の介護予防訪問介護に相当するサービスまで多様なサービスが想定されています。

通所型サービス

機能訓練や集いの場など通所型のサービス。
地域住民が主体となった体操や運動等のサービスから、介護事業者による、以前の介護予防通所介護に相当するサービスまで多様なサービスが想定されています。

一般介護予防事業

高齢者のみなさんが元気でいきいきと生活し、要介護状態にならないようにするための教室（介護予防教室）などを実施します。

※市区町村によって提供されるサービスは異なります。詳しくは、お住まいの市区町村にご相談ください。

対象者 65歳以上のすべての方、およびその支援のための活動に関わる方

介護予防教室の例

【運動器の機能向上】

- 筋力トレーニング
- 有酸素運動

など

【栄養改善】

栄養改善のための食材の選び方や調理方法などに関する指導、相談受け付け

【口腔機能の向上】

- 口の中や義歯の手入れ方法
- 咀嚼（そしゃく）、飲み込みの訓練法などの指導

2 放課後児童健全育成事業における量と質の確保について
(１)公設学童保育室について

区分	R6決算		R7予算		増減	
	決算額	構成比	予算額	構成比	金額	構成比
指定管理料等	183,159,000	69.1%	178,481,000	68.5%	-4,678,000	-0.6%
うち国補助	52,319,000	19.7%	59,493,000	22.8%	7,174,000	3.1%
うち県補助	53,663,000	20.2%	60,837,000	23.3%	7,174,000	3.1%
うち市負担	77,177,000	29.1%	58,151,000	22.3%	-19,026,000	-6.8%
保育料収入	81,925,700	30.9%	82,248,000	31.5%	322,300	0.6%
合計	265,084,700	100.0%	260,729,000	100.0%	-4,355,700	0.0%

※県補助額は、R７国補助＋R６県単補助実績で計上

2 放課後児童健全育成事業における量と質の確保について
(1)公設学童保育室について

運営費の費用負担割合の考え方

<table>
<tr><td>国1／3</td><td rowspan="3">利用者負担</td></tr>
<tr><td>県1／3</td></tr>
<tr><td>市1／3</td></tr>
<tr><td>処遇改善分</td><td>←国・県・市1／3ずつ</td></tr>
</table>